

第20回けん玉道関西グランプリ2022 大会要項

- 1 主 催 日本けん玉協会 関西ブロック
- 2 期 日 令和4年4月24日(日)
- 3 会 場 大阪市立浪速区民センター 〒556-0023 大阪市浪速区稲荷2丁目4番3号
- 4 参加資格 **Aクラス**
関西地区2府4県在住であること。中学生以上で認定段位二段以上
Bクラス
関西地区2府4県在住であること。小学生以上で認定段位二段以上
参加除外者
第44回全日本けん玉道選手権大会のシード権を得ているもの
関西けん玉道スプリングカップ出場者
- 5 参加費 **Aクラス**
1名 1,000円 当日徴収
Bクラス
1名 500円 当日徴収
- 6 競技日程 開場 13:00 受付13:00 開会13:30 閉会16:00予定
- 7 参加申込 参加申込用紙に必要事項を記入の上、申込用紙記載の提出先へ送付する
- 8 申込締切 令和4年4月16日(土) 必着
- 9 競技方法 ・予選競技は12種目 各種目2回試技の得点制。予選通過は上位8名
・決勝競技は1対1の対戦トーナメント方式。3位決定戦は行う
- 10 表 彰 優勝、準優勝、第3位
Aクラス優勝者は第44回全日本けん玉道選手権大会の関西シード権を付与する
- 11 当 日 **新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について**
・当日は受付に健康調査アンケート用紙を提出してください
- 12 備 考 **大会の中止、内容変更、申込参加者への通知事項について**
・日本けん玉協会関西ブロックのWEBサイトにて更新を行います
- 13 連絡先 日本けん玉協会関西ブロック 工藤 080-1446-1668 / babylon1997@gmail.com

第20回けん玉道関西グランプリ2022 大会詳細

- A 競技方法
- ・予選競技は12種目 各種目2回試技の得点制。予選通過は上位8名。
 - ・決勝競技は1対1の対戦トーナメント方式。3位決定戦は行う。
- B 審判
- ・競技審判関係の規程「審判技術概要」に記載の協会主催の全国大会レベル基準として扱う。
 - ・下記に記載のないことは、日本けん玉協会が定める諸規程により判断する。
- C けん玉検査
- ・競技開始前に審判団によりけん玉検査を行う。
 - ・検査に合格したけん玉は所定の場所にて審判団が管理する。
 - ・日本けん玉協会の「認定品」けん玉で、できるだけ「新品の品質」を保持しなければならない。
 - ・けん玉識別のための記名などは必要最小限の大きさとする。また、明らかに試技の目印となる場所にしてはならない。
 - ・けん玉のワレ、カケ、キズ、ハガレなどによる使用可否判定は試技に「影響するか、しないか」で審判団の協議により判断する。
 - ・参加選手は用意したけん玉の使用が認められない場合を想定して、予備のけん玉を用意しておくこと。
- D 予選競技
- ・各クラスの①～⑫の技12種目を2回ずつ行う。
 - ・各試技1回目の成功につき、1点とする（合計24点満点）。
 - ・各選手の試技は、審判が「成功」及び「失敗」を判定した瞬間に完了する。
 - ・各試技は審判の「はじめ」のコールを聞いてから15秒以内に開始し「時間です」のコール（「はじめ」から40秒）までに技を完了しなければ「失敗」とする。
 - ・「はじめ」のコールの前に試技を行った場合、その試技は失敗とする。
 - ・「時間です」のコールと、審判の判定が同時の場合、審判の判定を優先とする。
 - ・「時間です」のコールは、全員の試技が40秒以内に完了した場合は行わない。
 - ・試技が別の選手の試技により妨害された場合はやり直しを求めることができる。（挙手により、主審・副審・大会スタッフに合図し、審議により再度試技は出来る。）
- E 予選順位決定
- ・予選得点順に各部門上位8人（1位～8位）が、決勝トーナメントに進出する。
 - ・同点の場合は、以下の方法に基づいて順位を決定する。
 - 1) 12種目の1回目の合計得点の高い人が上位とする。
 - 2) 1回目も同点の場合はサドンデスを行う。技の順番は審判がくじを引いて決定する。サドンデスは一巡を限度とし、決着しない場合は各クラスのタイム競技を行なう。
 - ・決勝トーナメントの組み合わせ配置は、予選の順位により決定する。
 - ・敗者復活戦は行わない。

- F 決勝競技
- ・先攻後攻については、トーナメント表の左側の選手が先攻とする。
 - ・選技は、各クラス規定の①～⑫の種目からくじ引きで決める。
 - ・主審の「はじめ」のコール後15秒以内に試技を開始し、40秒以内に試技を完了すること。
 - ・試技及び、タイム競技において、主審の「はじめ」のコールの前に試技を開始した場合は、その試技は無効として注意が与えられる。その選手が2度目の注意を受けた場合は、その時点でその試技は失敗とする。3度目以降も同様。回数は決勝トーナメント中、累積する。
 - ・1回戦と準決勝、3位決定戦については、4本勝負2本先取勝ち。
 - ・決勝戦については、6本勝負3本先取勝ち。
 - ・各試合、規定の本数で同点となった場合は各クラスのタイム競技で勝負を決める。
- G 大会技
- ・大会の種目技およびタイム競技は下記のとおりとする。

Aクラス	Bクラス
①二回転飛行機	①二回転飛行機
②つるし一回転飛行機～はねけん	②つるし一回転飛行機～はねけん
③回転うぐいすの谷渡り	③うぐいすの谷渡り
④うずしお灯台～さか落とし	④つるし一回転灯台～とんぼ返り
⑤一回転すくいけん	⑤宇宙一周～地球まわし
⑥ふりけん～一回転けんフリップ地球まわし	⑥ろうそく返し
⑦二回転灯台～一回転さか落とし	⑦二回転灯台
⑧宇宙遊泳一回転飛行機	⑧宇宙遊泳
⑨極意わたり	⑨すべり止め極意
⑩円月殺法(空中のちかえ)一回転灯台	⑩円月殺法
⑪オリピック一周(変動種目①)	⑪けん先表裏すべり
⑫聖火点灯(変動種目②)	⑫灯台～けん
Aクラス タイム競技	Bクラス タイム競技
【全日本タイム競技2015】	タイム競技B
①ろうそく返し	①前ふりろうそく
②前ふりうぐいす～回転けん	②県一周
③ヨーロッパ一周～地球まわし	③日本一周2回連続
④円月殺法	④世界一周2回連続
⑤宇宙遊泳	⑤ヨーロッパ一周
⑥つるし一回転灯台～さか落とし	⑥地球まわし
	⑦うぐいす～けん
	⑧はねけん
	⑨一回転飛行機
	⑩さか落とし

※変動種目については【2022年全日本けん玉道選手権大会 変動種目】を参照のこと